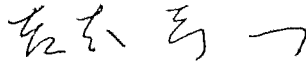


高等教育と職業に関する日欧比較調査

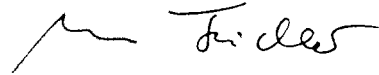
私たちは、日本とヨーロッパ11か国の1995年（平成7年）の高等教育（大学）卒業者を対象とした仕事に関する国際比較調査を行っています。この調査は、あなたが卒業された大学との協力のもとに、欧州の11カ国（オーストリア、チェコ、フィンランド、フランス、ドイツ、イタリア、ノルウェー、スペイン、スウェーデン、オランダ、イギリス）と共同で実施するものです。あなたが大学在学中や卒業後に経験されたことは、今後の高等教育や雇用・職業の在り方を検討する上での貴重な情報となります。また、調査結果は統計的に処理し個人のお名前が出ることはありません。どうぞ、この調査へのご協力をお願いいたします。

日本労働研究機構
大卒者の職業への移行国際比較研究会・主査

日欧プロジェクト・コーディネーター
ドイツ・カッセル大学教授



吉本圭一・九州大学助教授



Ulrich Teichler

ご回答に当たって

ご回答は番号に○をつけるか、わくの中に記入して下さい。

特にことわりのない限り、○は一つだけつけて下さい。

1998年（平成10年）12月1日時点の状況でご記入下さい。

問合せ先：日本労働研究機構「大卒者の職業への移行国際比較研究会」事務局

TEL 03-5991-5186 FAX 03-3594-1114（担当：小杉 中島 下村）

A. 大学入学以前の教育経験についてうかがいます。

A 1 あなたは大学進学資格をどのようにして取得されましたか。

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1 高校全日制（普通科）を卒業した | 4 大学検定で資格を得た |
| 2 高校全日制（職業科）を卒業した | 5 外国の高校等を卒業した |
| 3 高校定時制または通信制を卒業した | 6 その他 |

A 2 大学進学資格取得年 19[]年（平成[]年）

A 3 大学進学資格取得後、大学・短大や専門学校などの高等教育機関に入学するまでの間に、次のようなことを経験しましたか（○はいくつでも）。

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| 1 大学受験のための予備校等（含む通信）に在学した | 5 仕事をさがした（失業を経験した） |
| 2 職業訓練のための学校（専門学校を除く）に在学した | 6 子育てや家事に専念した |
| 3 雇用された、または自営で働いた | 7 その他（ボランティアなど） |
| 4 アルバイトをした | 8 どれも経験していない |

A 4 大学へ進学する前に、あなたは外国で勉強したり、雇用されたりしたことがありますか（○はいくつでも）。また、ある場合には、通算の期間と主な国をお書き下さい。

- | | | |
|-----------------------|----------------------|------------------|
| 1 いいえ | | |
| 2 外国で雇用されたことがある → | 通算の在外期間
[]年[]ヶ月 | 主な国名（具体的に
[] |
| 3 外国で教育や訓練を受けたことがある → | []年[]ヶ月 | [] |

B. 大学・短大・専門学校・大学院などの高等教育機関での学習についてうかがいます。

B 1 大学・短大・専門学校・大学院などでのあなたの学習歴を、すべて記入してください。(科目履修生などのパートタイムでの学習や、学部(学士課程)卒業後の学習、また、まだ修了していないものを含みます)。途中で転学されたり、学科や専攻を変えたり、2つ以上の学位を取得された場合は、それぞれ別の欄に記入してください。回答欄が足りない場合には、用紙を追加して調査票に添付してください。

	A. 開始-修了 (年/月)	B. 学校名 (具体的に)	C. 学部・学科 ・専攻名 (具体的に)	D. 取得した学位
1	開始： 19[]年[]月 修了： 19[]年[]月	[]学部 []学科 []専攻	1 なし 2 専門士(専門学校卒) 3 准学士(短大/高専卒) 4 学士(専門) 5 修士(専門) 6 博士(専門)
2	開始： 19[]年[]月 修了： 19[]年[]月	[]学部 []学科 []専攻	1 なし 2 専門士(専門学校卒) 3 准学士(短大/高専卒) 4 学士(専門) 5 修士(専門) 6 博士(専門)
3	開始： 19[]年[]月 修了： 19[]年[]月	[]学部 []学科 []専攻	1 なし 2 専門士(専門学校卒) 3 准学士(短大/高専卒) 4 学士(専門) 5 修士(専門) 6 博士(専門)

B 2 あなたは上で回答した高等教育在学中に、学習や研修などのために海外に出かけたことがありますか。

- 1 ない
2 ある → その国名、期間、活動を下の表にご記入下さい。(2回以上出かけた場合は最も長期間のもの2回についてご記入下さい)

長期	A. 国名 (具体的に)	B. 期間 (年/月)	C. 主な活動 (○はいくつでも)
1	[]	[]年 []ヶ月	1 学習(学校、自己学習、論文の準備など) 2 労働実習・インターンシップ 3 その他(具体的に:)
2	[]	[]年 []ヶ月	1 学習(学校、自己学習、論文の準備など) 2 労働実習・インターンシップ 3 その他(具体的に:)

※以下のB 3 から B 7 の質問は、大学在学中（1995年に学部を卒業されるまで） のことについてお答えください。

B 3 大学在学中、あなたは平均して1週間に何時間くらい次のことをされましたか。

(A)学期中（週あたりのおおよその時間）

- a. 授業への出席..... 時間
- b. その他の学習活動（自習などを含む）..... 時間
- c. 課外活動（サークル、スポーツ、自治会など）..... 時間
- d. アルバイト（労働実習やインターンシップを除く）..... 時間

(B)学期中以外（週あたりのおおよその時間）

- a. 授業への出席（サマースクールなど）や
その他の学習活動（自習などを含む）..... [時間
- b. アルバイト（労働実習やインターンシップを除く）..... 時間

B 4 大学在学中、大学を一時的に休んで次の a～e のようなことを主にされていた時期がありますか。

- 1 ない
- 2 ある →それは何ヶ月ぐらいでしたか。おおよその月数をご記入下さい。——

- a. 大学での学習内容や将来就こうと思っていた仕事とは関係のない仕事： [] ヶ月
- b. 大学での学習内容や将来就こうと思っていた仕事と関係のある仕事： [] ヶ月
- c. 大学の単位として認定される企業実習、インターンシップ： [] ヶ月
- d. 子育て・家事： [] ヶ月
- e. その他（具体的に ）： [] ヶ月

B 5 在学中に経験された仕事（アルバイト、インターンシップなどを含む）は、大学での学習内容とどの程度関係がありましたか。

非常に 関係がある	やや 関係がある	どちらとも 言えない	あまり 関係がない	まったく 関係がない	仕事は しなかった
1	2	3	4	5	6

B 6 あなたが卒業された大学の学部・学科では、次のような学習の内容や方法が重視されていましたか。

	非常に 重視さ れていた	やや 重視さ れていた	どちらとも 言えない	あまり 重視され ていな かった	まったく 重視され ていな かった
a. 事実や分析技法の習得	1	2	3	4	5
b. 理論や概念の学習	1	2	3	4	5
c. コミュニケーション能力の習得	1	2	3	4	5
d. 自学自習	1	2	3	4	5
e. 授業への出席	1	2	3	4	5
f. 必要な学習情報を得るための教員の積極的活用	1	2	3	4	5
g. 専攻分野や授業の自由な選択	1	2	3	4	5
h. 現実の課題に即した学習	1	2	3	4	5
i. 在学中の就業体験	1	2	3	4	5
j. 課外で教員とコミュニケーションをもつこと	1	2	3	4	5
k. 卒業論文・卒業研究の作成	1	2	3	4	5
l. 学習達成度の定期的なチェックと評価	1	2	3	4	5

B 7 あなたが卒業された大学の学部・学科では、勉学に必要な次の条件は整備されていましたか。

	非常に充実していた	やや充実していた	どちらも言えない	あまり充実していなかった	まったく充実していなかった
a. 勉学全般に関する指導体制	1	2	3	4	5
b. 卒業論文・卒業研究への指導・助言	1	2	3	4	5
c. 専攻の授業内容	1	2	3	4	5
d. 履修できる授業のバラエティー	1	2	3	4	5
e. 学部カリキュラムの体系性	1	2	3	4	5
f. 試験や成績評価の方法	1	2	3	4	5
g. 授業やコースを選択する自由	1	2	3	4	5
h. 授業における実学性の重視	1	2	3	4	5
i. 授業方法の工夫	1	2	3	4	5
j. 研究プロジェクトに参加できる機会	1	2	3	4	5
k. 授業におけるアカデミックな内容の重視	1	2	3	4	5
l. 就職指導の組織や企業実習機会の提供	1	2	3	4	5
m. 授業以外で教員と接触する機会	1	2	3	4	5
n. 学生同士が交流する機会や場	1	2	3	4	5
o. 大学の意思決定に学生が関与できる可能性	1	2	3	4	5
p. 図書館の施設や蔵書の整備状況	1	2	3	4	5
q. 教材・テキストの整備	1	2	3	4	5
r. パソコンや各種測定機器などの整備状況	1	2	3	4	5

B 8 大学卒業時点でのあなたの外国語能力はどの程度ありましたか。英語について、あてはまるものすべてに○をつけてください。また、英語以外の外国語が使える方は、何語かを記入して同じようにお答えください。

	a. 英語	b. 他の言語 語	c. 他の言語 語
A. 仕事上の文書を書くことができる	1	1	1
B. 仕事上の文書を読むことができる	2	2	2
C. 仕事上の会話ができる	3	3	3
D. かるうじて使える	4	4	4
E. まったく使えない	5		

C. 学部卒業（1995年）後の職業経歴と就職活動についてうかがいます。

C 1 あなたは学部卒業にあたって就職（公務員、教員採用試験を含む）活動をされましたか。（一時的な仕事や長期休暇中の仕事などは除きます。）

1	はい →	1	民間企業を受けた	→ C 2にお進みください
		2	公務員や教員の採用試験を受けた	
		3	民間企業と公務員・教員採用試験の両方を受けた	
2	いいえ →	1	就職活動をせずに仕事を見つけた	→ C 8にお進みください
		2	自分で事業（自営）を始めた	→ C 9へお進みください
		3	卒業前にしていた仕事を続けた	
		4	大学院その他に進学した	
		5	その他 [具体的に]	

C 2 あなたはいつから就職活動を始めましたか。

- 1 卒業前→卒業の [] ヶ月前
- 2 卒業の頃
- 3 卒業後→卒業の [] ヶ月後

C 3 どのような就職活動をしましたか。あてはまるものすべてをお答えください。

- 1 求人票や求人情報誌・求人広告をみて応募した
- 2 求人があるかどうか知らずに会社と接触した
- 3 自分で仕事を求める広告を出した
- 4 会社から誘いを受けた
- 5 公共職業安定所や学生職業センターを利用した
- 6 民間の職業紹介機関を利用した
- 7 大学の就職部や就職情報室を利用した
- 8 大学の先生に相談した
- 9 在学中に仕事をして関係をつくった
- 10 その他の個人的なつてを利用した（親、親戚、友達など）
- 11 自分で企業を起こした/自営を始めた
- 12 その他 [具体的に:]

C 4 このうち、仕事を得る上で最大の決め手となったものはどれですか。C 3 の項目から一つ選んでその番号を [] にお書きください。決め手となった方法: []

C 5 就職先決定までに、あなたはいくつの会社（機関）と接触しましたか（応募書類を送ったものを含む）。 [] 社（機関）と接触

C 6 就職先決定までに、あなたは全部で何ヶ月くらい就職活動をされましたか。 [] ヶ月

C 7 就職が決まらないので、学部卒業後に引き続き就職活動をされた方にうかがいます。あなたは卒業後就職活動をされている間に、次のようなことをしようと思われましたか。あてはまるものすべてに○をつけて下さい。

- 1 アルバイト、パート
- 2 自営（契約・フリーランスの仕事を含む）
- 3 海外で働くこと
- 4 家族や配偶者のいる地域で働くこと
- 5 派遣労働

C 8 あなたが就職された会社に採用されたときに、採用する側にとって次のようなことはどの程度重要だったと思いますか。あなたの印象でお答えください。

	非常に重要だった	やや重要だった	どちらとも言えない	あまり重要でなかった	まったく重要でなかった
a. 学部の種類	1	2	3	4	5
b. 専攻学科	1	2	3	4	5
c. 大学の評判、威信	1	2	3	4	5
d. 推薦や紹介を受けたこと	1	2	3	4	5
e. 大学での成績	1	2	3	4	5
f. 在学中の実務経験や労働経験	1	2	3	4	5
g. 入学以前の実務経験や労働経験	1	2	3	4	5
h. 海外経験	1	2	3	4	5
i. 外国語の能力	1	2	3	4	5
j. コンピュータの技能	1	2	3	4	5
k. 人柄	1	2	3	4	5
l. その他 [具体的に:]	1	2	3	4	5

C 9 学部卒業(1995年)後現在まで、あなたは主にどのようにして過ごされましたか。もっとも近いものに1つだけ○をつけて下さい。

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| 1 定職に就いていた | 6 より上のレベルの勉強したり専門的な訓練を受けたりしていた |
| 2 だいたい定職についていた | 7 主に子育てや家事をしていた |
| 3 さまざまな一時的な仕事をしていた | 8 その他 [具体的に:] |
| 4 2つ以上の仕事を同時にしていた | |
| 5 失業している時期の方が長かった | |

C 10 学部卒業(1995年)後の主な職業的活動(例えば「失業」の状態から「仕事」に就かれたなど)についてお答えください。同じような活動内容であっても勤務先企業が変わったり、同じ勤務先でも配属や職階が変われば、そのたびごとに列を変えてご記入下さい。

また、6つ以上職業経験のある方は別紙に書いて添付して下さい。

	卒業後の最初の仕事	2番目	3番目	4番目	5番目
A1. 活動の種類 (リストAから番号をご記入ください)	[]	[]	[]	[]	[]
A2. 勤務先を変えましたか?	/	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ
A3. 配属が変わりましたか?		1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ
A4. 職階が変わりましたか?		1 昇進 2 同じ 3 降格	1 昇進 2 同じ 3 降格	1 昇進 2 同じ 3 降格	1 昇進 2 同じ 3 降格
B. 開始 (年/月)		19[]年 []月	19[]年 []月	19[]年 []月	19[]年 []月
C. 終了 (年/月)	19[]年 []月	19[]年 []月	19[]年 []月	19[]年 []月	19[]年 []月
D. 業種 (リストBから番号を記入してください)	[]	[]	[]	[]	[]
E. 職業 (リストCから番号を記入してください)	[]	[]	[]	[]	[]
F. 仕事で期待される学歴のレベル	1 高卒 2 短大・専門学校 3 大卒 4 修士以上	1 高卒 2 短大・専門学校 3 大卒 4 修士以上	1 高卒 2 短大・専門学校 3 大卒 4 修士以上	1 高卒 2 短大・専門学校 3 大卒 4 修士以上	1 高卒 2 短大・専門学校 3 大卒 4 修士以上
G. 仕事で期待される専門分野	1 自分と同じ分野 2 自分とは別の分野 3 どの分野でもよい	1 自分と同じ分野 2 自分とは別の分野 3 どの分野でもよい	1 自分と同じ分野 2 自分とは別の分野 3 どの分野でもよい	1 自分と同じ分野 2 自分とは別の分野 3 どの分野でもよい	1 自分と同じ分野 2 自分とは別の分野 3 どの分野でもよい
H. 週あたりの平均実労働時間	[]時間	[]時間	[]時間	[]時間	[]時間
I. 一時的な雇用契約ですか?	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ
J. 必要ならば、活動内容について補足して下さい。					

リストA：活動内容

- 1 一時的な仕事
- 2 正規雇用の仕事（正規雇用の訓練生などを含む）
- 3 自営
- 4 フルタイムの職業訓練
（正規雇用の地位を伴わないもの）
- 5 大学院など、上級の学術研究
- 6 失業、求職中
- 7 家事、子育て
- 9 その他（6頁のA欄に具体的にお書きください）

リストB：業種

- 1 農業、林業、漁業
- 2 鉱業、採石業
- 3 製造業
- 4 電気、ガス、水道業
- 5 建設業
- 6 卸売・小売業、飲食店、修理業、ホテル
- 7 運輸、通信、倉庫業
- 8 金融・保険業
- 9 コンピューター関連産業（コンサルタントやサブライ）
- 10 研究・開発
- 11 不動産業、賃貸業他
- 12 法律、会計、簿記、査定、
ビジネス・コンサルタント、市場調査など
- 13 建築設計・工業技術コンサルタント
- 14 その他の商業サービス
- 15 外務、司法、公共安全
- 16 その他の行政（一般の公務など）
- 17 小学校
- 18 中学校、高校、専修学校高等課程
- 19 高等教育（大学・短大・専門学校）
- 20 成人教育、各種学校、その他の教育
- 21 医療・保健
- 22 ソーシャルワーク
- 23 団体（職業団体、宗教団体、労働組合など）
- 24 文化、スポーツ
- 25 その他のサービス業
- 26 その他（6頁のD欄に具体的にお書き下さい）

リストC：職業

【管理的職業】

- 111 立法府議員
- 112 管理的公務員
- 114 特定利益団体（政党・公団等）の管理職員
- 121 理事・取締役
- 122 生産部門あるいは事業部門の管理職
- 123 その他の部門の管理職
- 131 一般管理職

【専門的職業】

- 211 物理学者、化学者及び関連分野の専門職
- 212 数学者、統計家及び関連分野の専門職
- 213 コンピュータの専門職
- 214 建築家、技術者及び関連分野の専門職
- 221 生命科学の専門職
- 222 保健分野の専門職（看護を除く）
- 223 看護、助産の専門職
- 231 高等教育機関の教育専門職
- 232 中等教育の専門職
- 233 初等教育、初等教育前教育の専門職
- 234 特殊教育の専門職
- 235 その他の教育専門職
- 241 ビジネス分野の専門職
- 242 法務の専門職
- 243 公文書管理人、司書及び関連分野の専門職
- 244 社会科学及び関連分野の専門職
- 245 著述家、創作芸術家、演技芸術家
- 246 宗教の専門職

【その他の職業】

- 300 準専門職 専門職を補助し、科学知識を応用して機器を操作・運行し、また、商業活動に従事するもの
- 410 一般事務職
- 420 接客サービスを伴う事務職
（銀行窓口や旅行代理店事務等）
- 500 サービス職及び販売職
- 600 農業、漁業の熟練作業者
- 700 職人及び関連職務の従事者
- 800 装置ないし機械の運転作業者・組立工
- 900 単純作業の従事者
- 980 自衛官
- 990 その他（6頁のE欄に具体的にお書き下さい）

D. 現在の活動、雇用と仕事についてうかがいます。

D 1 あなたの現在の状況は次のどれにあてはまりますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1 正社員である | 6 大学院等、上級学校に在学中 |
| 2 自営している | 7 無職で職業訓練を受けている |
| 3 一時的な仕事（大学での勉強に関係） | 8 無職で仕事を探している |
| 4 一時的な仕事（大学での勉強に無関係） | 9 家事・子育て |
| 5 2つ以上の仕事を持っている | 10 その他〔具体的に： 〕 |

D 2 過去4週間に、求職活動をしましたか。（一時的な仕事も含まれます）

- | |
|---------------------------------|
| 1 していない |
| 2 それ以前に応募した求職活動の結果を待っている |
| 3 した。2週間以内にその仕事を始めることができる |
| 4 した。これから2週間以内にはその仕事を始めることはできない |

D 3 学部卒業(1995年)後、これまでにいくつの企業（自営を含む）で働きましたか。また、現在の勤務先に就職したのはいつですか。

a. 経験企業数〔 〕社（現在の勤務先を含みます、同一企業内の転勤は数えません。）

b. 現在の勤務先就職時期：19〔 〕年〔 〕月

現在の仕事についてうかがいます。仕事をされていない方は、D12にお進みください。

※以下の問では、もし複数の仕事をお持ちの場合、主要な仕事についてお答えください

<p>D 4 勤務先は？</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr><td>1 官公庁、公共機関</td></tr> <tr><td>2 非営利組織</td></tr> <tr><td>3 民間企業</td></tr> <tr><td>4 自営</td></tr> <tr><td>5 その他〔具体的に： 〕</td></tr> </table>	1 官公庁、公共機関	2 非営利組織	3 民間企業	4 自営	5 その他〔具体的に： 〕	<p>D 5 業種と職業は？</p> <p>7頁のリストB・リストCから選んで番号を記入して下さい</p> <p>業種番号：〔 〕</p> <p>職業番号：〔 〕</p>					
1 官公庁、公共機関											
2 非営利組織											
3 民間企業											
4 自営											
5 その他〔具体的に： 〕											
<p>D 6 あなたの1週間の平均労働時間は？（副業等も含めて下さい）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;"></th> <th style="text-align: right; border-bottom: 1px solid black;">週あたり労働時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総労働時間（自営の方もお答えください）……………</td> <td style="text-align: right;">総計約〔 〕時間</td> </tr> <tr> <td>うち所定労働時間……………</td> <td style="text-align: right;">約〔 〕時間</td> </tr> <tr> <td>時間外の労働時間（手当がつかない残業時間を含む）……………</td> <td style="text-align: right;">約〔 〕時間</td> </tr> <tr> <td>その他の労働時間（副業、サイドビジネスなど）……………</td> <td style="text-align: right;">約〔 〕時間</td> </tr> </tbody> </table>			週あたり労働時間	総労働時間（自営の方もお答えください）……………	総計約〔 〕時間	うち所定労働時間……………	約〔 〕時間	時間外の労働時間（手当がつかない残業時間を含む）……………	約〔 〕時間	その他の労働時間（副業、サイドビジネスなど）……………	約〔 〕時間
	週あたり労働時間										
総労働時間（自営の方もお答えください）……………	総計約〔 〕時間										
うち所定労働時間……………	約〔 〕時間										
時間外の労働時間（手当がつかない残業時間を含む）……………	約〔 〕時間										
その他の労働時間（副業、サイドビジネスなど）……………	約〔 〕時間										
<p>D 7 勤務先の従業員数は？</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">a. 企業（機関）全体（支店等を含む）……………</td> <td style="text-align: right;">約〔 〕人</td> </tr> <tr> <td>b. 事業所（現在の就業場所）……………</td> <td style="text-align: right;">約〔 〕人</td> </tr> </table>		a. 企業（機関）全体（支店等を含む）……………	約〔 〕人	b. 事業所（現在の就業場所）……………	約〔 〕人						
a. 企業（機関）全体（支店等を含む）……………	約〔 〕人										
b. 事業所（現在の就業場所）……………	約〔 〕人										
<p>D 8 現在の年収（税込み）はどれくらいですか</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">a. 現在の主な仕事から（残業や超過手当を含む）……………</td> <td style="text-align: right;">約〔 〕万円</td> </tr> <tr> <td>b. その他の仕事から……………</td> <td style="text-align: right;">約〔 〕万円</td> </tr> </table>		a. 現在の主な仕事から（残業や超過手当を含む）……………	約〔 〕万円	b. その他の仕事から……………	約〔 〕万円						
a. 現在の主な仕事から（残業や超過手当を含む）……………	約〔 〕万円										
b. その他の仕事から……………	約〔 〕万円										

D 9 あなたの現在のお仕事は、次のどの領域の活動にあてはまりますか。左の欄では、主なものを一つだけ選び、右の欄では少しでもあてはまるものをすべてお選びください。

	主なもの (1つに○)	それ以外 (いくつでも○)
【技術関連の活動】		
建設・製造の企画や管理	1	1
建設・デザイン	2	2
研究・開発	3	3
アドバイザー・コンサルタント活動	4	4
その他の技術的な仕事 [具体的に: _____]	5	5
【行政・企業関連の活動】		
管理・監督	6	6
データ処理	7	7
マーケティング	8	8
人事	9	9
経営	10	10
会計、財務、税務	11	11
アドバイザー・コンサルタント	12	12
販売	13	13
一般的な運営の仕事	14	14
その他の運営・経営の領域 [具体的に: _____]	15	15
【その他のサービス関連の活動】		
訓練・教育	16	16
医療サービス	17	17
その他の活動 [具体的に: _____]	18	18

D10 過去12ヶ月の間に仕事で外国に行かれましたか？

- 1 いいえ
2 はい → 合計で _____ 週間

D11 あなたは外国の顧客や取引先と（口頭や文書で）どの程度連絡をとられますか？

	非常に頻繁に	やや頻繁に	時々	まれに	まったくない
a. 外国語で	1	2	3	4	5
b. 外国人と日本語で	1	2	3	4	5

D12 学部卒業後、外国で働くことについて次のことがありましたか。あてはまるものすべてを選んでください。

- 1 外国で働くことを考えた
2 外国での就職先を探した
3 実際に外国で働く誘いを受けた
4 実際に卒業後外国で正規の職に就いた
5 会社から実際に職務として外国に出張、駐在等で派遣された
6 特にない

D13 あなたの仕事上、以下のような国際的な能力はどれくらい重要だと思われますか

	大変重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	まったく重要でない
a. 他の国々についての専門的知識（経済学、社会学、法学の知識など）	1	2	3	4	5
b. 文化や社会、行動様式、ライフスタイル等の国際的な違いに関する知識・理解	1	2	3	4	5
c. 外国の異なる文化的背景をもつ人々と働くこと	1	2	3	4	5
d. 外国語で会話すること	1	2	3	4	5

E. 職業的な能力とその活用についてうかがいます。

E 1 以下に示すさまざまな知識・能力・技能を、(A) あなたは大学学部卒業の時点で、どの程度身につけていましたか。また、(B) それらは現在の仕事の中でどの程度必要とされていますか。(現在仕事をされていない方はAのみにお答えください。)

	A. 大学卒業時点					B. 現在の仕事での必要度				
	十分に身につけていた	やや身につけていた	どちらとも言えない	あまり身につけていなかった	全然身につけていなかった	非常に必要	やや必要	どちらとも言えない	あまり必要ない	まったく必要ない
a. 幅広い知識・教養	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
b. 学際的な知識や考え方	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
c. 特定の分野に関する理論的知識	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
d. 特定の分野で必要な方法論や分析技法の知識	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
e. 外国語の能力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
f. コンピュータを扱うスキル	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
g. 複雑な社会・組織・技術の体系を理解する能力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
h. 計画立案・調整・組織化の能力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
i. 規則を現実の場面で柔軟に運用する能力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
j. コスト感覚をもってものごとに対処する能力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
k. 情報やアイデアの収集し整理する能力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
a. 問題解決の能力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
b. 分析能力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
c. 学習能力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
d. 自分の仕事を客観的に評価する能力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
e. 創造性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
f. プレッシャーの下でも仕事ができる精神力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
g. 綿密性・細部に目配りする能力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
h. 時間を管理できる力量	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
i. 交渉能力・折衝能力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
j. 仕事をするこへの心がまえや十分な体力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
k. からだや手先を使う技能	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
l. 独力で仕事ができる能力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
m. チームの中で仕事を遂行する能力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
a. 自発性・自主性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
b. 融通性・順応性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
c. 自分の意見をはっきりと主張すること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
d. 集中力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
e. ものごとに没頭できる能力・資質	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
f. 誠実さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
g. ものごとを批判的に吟味・検討する能力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
h. 話しことばによるコミュニケーション能力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
i. 書きことばによるコミュニケーション能力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
j. 自分とは異なる考えを理解し、受容する力量	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
k. リーダーシップを発揮する力量	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
l. 自分の責任で決定を下す力量	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

F. 高等教育と仕事との関係についてうかがいます。

※現在仕事をされていない方は12頁のGへお進みください

F 1 あなたの現在の仕事全体を考えた場合、在学中に獲得した知識や技能をどのくらい使っていますか。

頻繁に 使っている	かなり 使っている	やや 使っている	あまり 使っていない	まったく 使っていない	現在の仕事には 高等教育の学習 内容は無関係	— その他 具体的に： —
1	— 2	— 3	— 4	— 5	6	7

F 2 現在の仕事をする上で、在学中の専攻分野はどの程度役に立っていますか。

- 1 私の専攻分野が、一番ピッタリあっている
- 2 他の専攻分野でもかまわなかった
- 3 他の専攻分野の方がよかった
- 4 専攻分野はあまり関係がない
- 5 高等教育での学習とはまったく関係がない

F 3 あなたの仕事環境（地位、職名、収入、職務など）を全体として考えると

a. あなたの仕事は、あなたの学歴にどの程度ふさわしいものですか。

完全に ふさわしい	やや ふさわしい	どちらとも 言えない	あまり ふさわしくない	まったく ふさわしくない
1	— 2	— 3	— 4	— 5

b. あなたの仕事にもっともふさわしい学歴はどれくらいだと思われますか。

- | | |
|-------------|----------------|
| 1 大学院博士修了 | 5 専門学校卒 |
| 2 大学院修士課程修了 | 6 高校卒 |
| 3 大学学部卒 | 7 その他 [具体的に：] |
| 4 短大・高専卒 | |

F 4 現在の仕事があなただけの経験した大学教育と対応していないとお考えの方にうかがいます。なぜあなたはその仕事を選ばれたのですか。あてはまるものすべてを選んでください。

- 1 学歴に見合った仕事が見つからない
- 2 この仕事をするだけで、キャリアの展望が開ける
- 3 自分が勉強したことにあまり関係ない仕事が好きだ
- 4 昇進して以前の職よりも自分がした勉強と関連が少ない仕事になった
- 5 高い収入が得られる
- 6 安定している
- 7 仕事がおもしろい
- 8 パートタイムで働けたり、日程の融通がきく
- 9 希望する地域での勤務が可能だ
- 10 家庭の都合に合わせてられる
- 11 自分が考えているキャリアでは、最初に自分の勉強とほとんど関係のない仕事に就かなければならない
- 12 その他 [具体的に：]
- 13 該当しない：現在の仕事と大学教育は対応している

F 5 あなたの現在の仕事は、大学入学したての頃に考えていた期待とくらべてどうでしたか。

期待より ずっと 良かった	少し 良かった	期待と 同じ	少し 悪かった	期待より ずっと 悪かった	あてはまらない これといった 期待はなかった
1	2	3	4	5	6

G. 仕事への態度や職業上の満足についてうかがいます。

G 1 全体として、あなたはどの程度現在の仕事に満足していますか。

とても 満足している	やや 満足している	どちらとも 言えない	あまり 満足していない	まったく 満足していない
1	2	3	4	5

G 2 職業には以下に示すようなさまざまな側面がありますが、(A)あなたはそれらをどの程度重視しますか。また、(B)あなたが現在従事している職業では、それらはどの程度満たされていますか（現在仕事をされていない方は(A)のみお答えください）。

	(A)あなたは					(B)現在あなたの従事している職業では				
	非常に重視する	やや重視する	どちらとも言えない	あまり重視しない	まったく重視しない	充分満たされている	やや満たされている	どちらとも言えない	あまり満たされていない	まったく満たされていない
a. 仕事の自立性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
b. 自分のもつ知識・技能を活かす機会	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
c. 自分のアイデアを活かせること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
d. 科学や学問に関わりのある仕事の機会	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
e. 学習を続け深める機会	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
f. チャレンジングな仕事であること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
g. 職務の内容や範囲の明確さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
h. 権限や影響力を発揮できること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
i. 社会的評価・ステータス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
j. 高い収入	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
k. 雇用と身分の保障	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
l. 将来のキャリアの見通しがあること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
m. 仕事でコーディネートの役割を担う機会	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
n. チームの中で仕事をする機会	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
o. 社会に役立つ仕事をする機会	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
p. 職場の雰囲気のよさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
q. 余暇に費す時間的ゆとりがあること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
r. 仕事でさまざまな経験ができること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
s. 仕事と家事の両立	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

H. 継続教育と訓練についてうかがいます。

※あなたが大学卒業後に受けられた教育や訓練についてお答えください。

(B1ですすでにお答えになった大学院などでの学習は含みません)

H1 あなたは卒業後、キャリア・アップのための教育・訓練（長期のもの、あるいは、資格に結びつくもの）を受けたことがありますか。

- 1 いいえ → H2にお進みください
- 2 はい → 以下の表に、最も重要なコース名を3つ以内具体的に書き、期間およびそれによって獲得した資格等があればご記入下さい。また、費用の負担は誰がしたのですか。

	a. 名前や種類 (実務研修、インターン、 ○○トレーニング・コースなど)	b. 期間 (月単位で お答えください)	c. 獲得した資格 (もしあれば)	d. 費用の負担
1		[] ヶ月間 1 終了 2 継続中		1 すべて勤務先 2 一部自分で 3 ほとんど自分
2		[] ヶ月間 1 終了 2 継続中		1 すべて勤務先 2 一部自分で 3 ほとんど自分
3		[] ヶ月間 1 終了 2 継続中		1 すべて勤務先 2 一部自分で 3 ほとんど自分

H2 キャリアアップのための短期の教育・訓練（短期セミナー、ワークショップ、自己啓発など資格に結びつかないもの/H1で答えたものを除く）は受けたことがありますか。

- 1 いいえ → 15頁のH8にお進み下さい。
- 2 はい → 以下の表に、最も重要なコース名を3つ以内具体的に書き、それに要した総時間（実際に受けられた時間数）をご記入下さい。

	a. コース名・内容（具体的にお答えください）	b. 総時間
1		1 1～10 時間 2 11～50 時間 3 51時間以上
2		1 1～10 時間 2 11～50 時間 3 51時間以上
3		1 1～10 時間 2 11～50 時間 3 51時間以上

以下のH3からH7は、H2でお答えになった短期の教育・訓練についてお答えください。

H3 実施主体は以下のどれにあたりますか。あてはまるものすべてを選んでください。

- | | | | |
|---|------------------|---|--------------|
| 1 | 高等教育機関 | 4 | 通信教育・放送教育の機関 |
| 2 | セミナー、訓練を提供する民間機関 | 5 | その他 [具体的に:] |
| 3 | 社内、事業所内の訓練 | | |

H4 費用（授業料、交通費など）は誰が負担しましたか。

- | | | | |
|---|------------|---|--------------|
| 1 | 費用はかからなかった | 4 | 主として公的負担 |
| 2 | 主として勤務先 | 5 | わからない |
| 3 | 主として自分 | 6 | その他 [具体的に:] |

H5 あなたがその教育や訓練に出席する時間は、有給の勤務時間として扱われましたか。

- | | |
|---|------------------------|
| 1 | 完全に有給の勤務時間として扱われた |
| 2 | 部分的には有給の勤務時間として扱われた |
| 3 | 有給の勤務時間としての扱いは全く受けなかった |
| 4 | あてはまらない、就職していない |

H6 その教育・訓練では、以下のような内容が含まれていましたか。あてはまるものすべてに○をつけて下さい。

- | | |
|----|--------------------------------|
| 1 | 自分の専門に関連する最新の学問的知識 |
| 2 | さまざまな分野にわたる学問的・学際的な知識 |
| 3 | 仕事に必要な分析技法の習得 |
| 4 | 企業経営に関する能力の育成 |
| 5 | マネージメントやリーダーシップの能力育成 |
| 6 | からだや手先を使う技能の習得 |
| 7 | 外国語能力の育成 |
| 8 | コンピュータを扱うスキルの習得 |
| 9 | 口頭や文書によるコミュニケーションやプレゼンテーションの技術 |
| 10 | 取引先、顧客との接し方 |
| 11 | 法律の改正に伴うトピック |
| 12 | 社会、政治、倫理の諸問題に関連したトピック |
| 13 | エコロジー、環境問題に関係したトピック |
| 14 | その他 [具体的に:] |

H7 その教育や訓練を始められた目的で、あなた個人にとって最も重要なものを以下から1つだけ選んでください。

- | | |
|---|---------------------------|
| 1 | キャリアの向上、昇進 |
| 2 | 最新の知識を得ること |
| 3 | 再訓練を受けること（他の職業やキャリアに向けての） |

H 8 あなたは現在、さらに教育や訓練を受けて自分の能力を高めたりリフレッシュさせる必要性をどの程度感じていらっしゃいますか。

とても 感じる	やや 感じる	どちらとも 言えない	あまり 感じない	まったく 感じない
1	2	3	4	5

H 9 あなたは、今後大学院への進学を希望しますか。

- 1 希望する
- 2 関心はあるが、行くかどうかはわからない
- 3 関心がない、行きたいと思わない
- 4 すでに在学した（している）

I. あなたご自身についてうかがいます。

- I 1 性別
- 1 女性
 - 2 男性

I 2 生年 19〔 〕年 または（昭和〔 〕年）

I 3 あなたは、生まれてから現在までのそれぞれの時期にどの国にいました。日本以外の場合には、その国の名前を具体的にご記入下さい。

	日本	日本以外（国名）
a. 生まれた国	1	2 [具体的に
b. 高校卒業時に居住していた国	1	2 [具体的に
c. 大学卒業直後に働き始めた国	1	2 [具体的に
d. 現在居住している国	1	2 [具体的に

I 4 現在お住まいの場所を、また仕事をされている方はその勤務地をご記入ください。

- a. 現在住んでいる都道府県
- b. 仕事をしている場合、その勤務地

I 5 大学卒業直前及び現在、あなたはどなたといっしょに住んでいますか/いましたか。

それぞれの時期について、該当するものすべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------|----------|
| a. 大学卒業直前 | b. 現在 |
| 1 配偶者 | 1 配偶者 |
| 2 親 | 2 親 |
| 3 上記以外の人 | 3 上記以外の人 |
| 4 独りで | 4 独りで |

I 6 お子さんはいらっしゃいますか。

- 1 いない
- 2 いる → お子さんは何人いらっしゃいますか。： 人
一番上のお子さんの年齢は？： 歳
一番下のお子さんの年齢は？： 歳

I 7 あなたに配偶者がいらっしゃる場合、その方の最終学歴は以下のどれにあたりますか。

- | | |
|---|--------------------------------|
| 1 | あてはまらない、配偶者がいない → J 1 にお進みください |
| 2 | 義務教育かそれ以下 |
| 3 | 高校卒 |
| 4 | 高等教育（大学・短大等）卒 |

I 8 あなたの配偶者の方の主な仕事は以下のどれにあたりますか。

最もあてはまるものを1つ選んでください。

- | | |
|---|------------------|
| 1 | 会社や官公庁などに勤めている |
| 2 | 自営している |
| 3 | 失業中・求職中である |
| 4 | 職業に就くための訓練を受けている |
| 5 | 大学院や大学などで学んでいる |
| 6 | 子供や家族の世話をしている |
| 7 | その他 [具体的に：] |

J. ご自分の大学での学習経験を振り返って

J 1 大学で学んだことはどの程度役立っていますか。

	とても 役立っている	やや 役立っている	どちらとも 言えない	あまり 役立たない	まったく 役立たない
a. 満足のいく仕事を見つける上で	1	2	3	4	5
b. 長期的なキャリアを展望する上で	1	2	3	4	5
c. 人格の発達の上で	1	2	3	4	5

J 2 もう一度高校卒業後の進路選択ができるならば、あなたはどのようにしますか。

	とても 可能性が高い	やや 可能性が高い	どちらとも 言えない	あまり 可能性がない	まったく 可能性がない
A. 4年制大学に行く	1	2	3	4	5
a. 同じ大学を選ぶ	1	2	3	4	5
b. 同じ専門分野を選ぶ	1	2	3	4	5
B. 短大に行く	1	2	3	4	5
C. 専門学校に行く	1	2	3	4	5
D. 進学しない	1	2	3	4	5

J 3 ご自身の経験を振り返って、大学教育はどのように改善すればよいと思われますか。

ご自由にお書きください。

長い間どうもありがとうございました。

●同送の返信用封筒に入れ、謝品送付用のご住所ご氏名を別紙にご記入の上、併せてお送り下さい。